

温暖化に打ち勝つなのはな米を作ろう!! ～「R8」Aなのはな米品質向上運動」実施中～

- 5月中旬以降の高温により、水稻の生育は平年より早まっています。
- ほ場の生育状況を確認し、水管理を中心に適切な栽培管理を行いましょう。

コシヒカリの生育状況

平年に比べ、草丈は長く、茎数は多く
葉齢は0.6葉進んでいます。葉色は平年並みとなっています。

中干しは田面に小さな
亀裂が入る程度を
目安に実施！

【コシヒカリの生育調査結果】 なのはな農協管内生育基礎ほ（6カ所） 6月15日調査

	田植日	草丈	株当り茎数	m ² 当り茎数	葉齢	葉色
R8	5月11日	43.1cm	24.2本	486本	9.6	4.2
平年	5月11日	37.9cm	22.0本	416本	9.0	4.3

※平年とは、平成28年から令和7年までの10年間の平均値。

1. 中干し後の水管理

- ・中干し後は、「間断かん水」を行い、土中のうわ根をしっかりと伸ばすとともに、幼穂形成期頃までに足跡の深さが3cm程度沈むかたさに仕上げましょう。
- ・葉色の急激な低下を防ぐため、中干し後の間断かん水は乾かしすぎないように注意しましょう。
- ・ただし、生育量が大きい場合は、過剰籾数や倒伏を防ぐため、強めに田干し（落水期間を長く）しましょう。

2. てんたかくの穂肥施用

てんたかくの生育は、平年より早まっています。

追肥は、幼穂長や葉色を確認して、遅れずに施用しましょう。

- ◎肥効調節型肥料（エコ早生専用）を使用したほ場は、追肥は原則不要です。ただし、6月下旬の葉色が4.0（砂壤土では4.2）より
淡い場合は速やかに「追肥3号」を7kg/10a程度施用しましょう。

- ◎分施栽培における穂肥の目安（5月連休植の場合）

穂肥	施用時期	肥料名	10a当り施用量
1回目	6/20～23 (幼穂長1～2mmの時期)	追肥3号	10kg※
2回目	1回目の10日後		12～13kg

※葉色が4.3（砂壤土4.5）以上の場合は1回目の穂肥の施用は控えてください。
不明な場合は、営農指導員や普及指導員にご相談ください。

3. 草刈りの徹底

- ・畦畔等のイネ科雑草の穂は、斑点米カメムシ類の好適なエサとなります。
穂が出ないように草刈りを徹底し、地域全体でカメムシ類の発生源を少なくしましょう。
- ・水田内のノビエやホタルイは、アカスジカスミカメの産卵場所となります。
水田内に雑草が繁茂しないよう除草に努めましょう。
- ・麦あとほ場は、積極的に大豆や園芸作物及び緑肥等を栽培し、雑草が繁茂しないよう管理しましょう。また、麦あとに作物を作付けしないほ場は、早めに草刈りや耕起を行いましょう。

畦畔・農道等のイネ科雑草の穂は、
カメムシの好適な
エサ&生息地となります！



水田畦畔等草刈り運動期間：6月26日～7月5日
＜一斉草刈日：6月27日(土)～28日(日)＞

【草刈時の注意点】

- ★作業前に草刈機の点検をしましょう。
- ★草刈機によるケガに十分注意し、草刈中、近くを人や車が通過する場合があるので、小石等が飛散しないよう注意しましょう。
- ★刈った草を用排水路に流したり、燃やしたりしないでください。
- ★草刈りで道路を汚したら、すみやかに片付けましょう。

＜主な斑点米カメムシ類＞



☀ 農作業の際は、適切な水分・塩分補給やこまめな休憩など、熱中症対策を徹底しましょう！